

2021年9月27日

【重要】2022年度レジストリー登録項目定義改定について

CVIT 会員 各位

CVIT レジストリー委員会
委員長 天野 哲也

平素より学会活動にご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年1月1日からの施行症例の登録項目定義の改定内容につきまして、以下の通り、お知らせいたします。

J-PCI :

- ① 1カ月以内に症状を有した症例の分類

選択肢削除

Staged PCI

- ② 1カ月以内に症状を有した症例の分類

定義（説明文）修正

ACS後のStaged PCIの場合には、臨床的な状況が落ち着いている状況下であれば【症状なし】をクリックし、その後【Staged PCI】を選択ください

- ③ 術前 Hgb、術前 Cr

定義（説明文）追加

本登録におきましては PCI 術前に Hgb と Cr 計測がなされていないというケースは想定しておりません。もしも例外的にそのようなことがございましたら各検査値の最大値（Hgb は 24、Cr は 20.0）を入力ください

J-EVT/SHD 共通項目 :

- ① 術前抗血小板薬・抗凝固薬の種類

選択肢変更

チエノピリジン → P2Y12 阻害薬（含チエノピリジン）

J-SHD :

- ① 今回入院に至った診断名

選択肢変更・追加

弁膜疾患・肺高血圧 → 弁膜疾患 肺高血圧 その他

定義追加

J-SHD「弁膜症」、「心筋疾患」、「肺高血圧」、「先天性心疾患」、「その他」を登録した場合は「手技情報Ⅲ」を記入。複数選択可。

② Mitra Clip MR 程度

選択肢変更

normal → none

③ 術前 LVEF

<30% → <20%

30-50% → 20-50%

以上